

6月は環境月間

カーボンニュートラルの実現に向けてできることを考えよう

6月5日は環境の日です。そして、この日を含む6月の1カ月間が「環境月間」です。
この機会に、これまで気付かなかった環境についての発見、身近なところで進んでいた環境への取り組み、自分がこれから始めたい、または継続している環境への取り組み、環境に関わるニュースなどについて考えてみましょう。

☎環境創造課 ☎(632)2403



カーボンニュートラルとは ID 1028927

一言で言うと／

温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすること！(※)

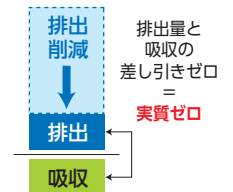
世界的に問題になっている地球温暖化による気候変動の影響をできる限り小さくするためには、私たち一人ひとりが今すぐ行動を起こし、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする「カーボンニュートラル」を実現することが不可欠です。

私たちの日常生活や経済活動などのあらゆる場面から排出されている温室効果ガスをなくすことは、決して容易なことではありません。

しかし、カーボンニュートラルの取り組みは、市民や事業者の皆さんがそれぞれできることを実践することで、環境のためだけでなく、快適で健康的な暮らしや企業価値の向上にもつながるものです。

次の「かえる」「つくる」「育てる」の3つのアクションを実行し、「カーボンニュートラルなまち うつのみや」を実現しましょう。

2050年カーボンニュートラル



カーボンニュートラル実現のための3つのアクション

大胆に！ かえる

移動をエコで快適に、スマートムーブを心掛けよう

- ▼毎日の通勤通学やお出掛けには、公共交通機関を。
- ▼マイカーをEV(電気自動車)に、運転はエコドライブ。
- ▼自転車や徒歩移動で心も体も健康に。



サステナブルなライフスタイルへ、日々の行動を変えよう

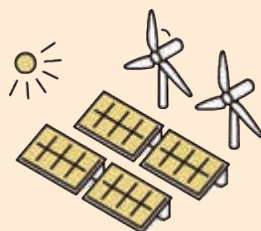
- ▼レジ袋や使い捨てプラスチックを削減。無駄を見直し、ごみの減量や分別の徹底を。
- ▼人や地球に優しいものを、考え、選んで、購入しよう。
- ▼地元の旬の野菜や果物を美味しく食べて、食品ロスはゼロに。



もっと！ つくる

電気は「買うもの」から「つくるもの」へ、
エネルギーを創り、そして使おう

- ▼住宅の新築・改修時には太陽光発電や太陽熱利用などの再生可能エネルギー設備の設置の検討を。
- ▼集合住宅など、再エネ設備の設置が難しい場合は、小売電気事業者の再エネメニューへの切り替えの検討を。



みんな！ 育てる

「もったいない」のこころを育み、
未来の世代へつなげよう

- ▼「ひと」を大切に将来世代を担う子どもたちの優しい心を育てよう。
- ▼「もの」を大切に衣類や家具家電などを大事に長く使おう。
- ▼「まち」を大切に自分たちが暮らす地域のまちづくり活動に積極的に関わろう。



※ カーボンニュートラルとは、日常生活・経済活動に伴う二酸化炭素などの温室効果ガスの「排出量」から、植林や森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、その合計を実質的にゼロにすること。

あなたの環境に優しい行動がポイントに／

「みやエコ・アクション・ポイント」を試行実施します ID 1032256

市民一人ひとりの環境問題への関心を高め、できることから始められるよう、環境に優しい行動に対してポイントを付与する「みやエコ・アクション・ポイント」を試行的に実施します。

▼期間 7月1日～9月30日。


▼その他 ポイントの付与にご協力いただける協力店を募集しています。

詳しくは、市HPをご覧ください。

ポイント獲得方法

1 会員登録

アプリをダウンロード又はホームページから会員登録




エコ・アクション・ポイントHPはこちら

【特徴】行動、貢献度(CO2削減量等)の見える化

2 エコアクション実施

エコアクション



マイバッグ・ポリム活用
フードドライブ
市民限定
地産食品購入
クールシェア

3 ポイント獲得

協力店等でQRコード読み
アプリ内で投稿

4 ポイント交換

交換商品
全国共通
本市独自商品への寄付

ニュース



「LRT沿線」において 脱炭素先行地域づくり事業がスタートします！

LRTの開業により、人の往来や交流が活発になる「LRT沿線」がカーボンニュートラルの取り組みを先行的に進めるエリアとして、全国モデル地区の一つに選定されました。

本市では、脱炭素先行地域において、さまざまな取り組みを行っています。その一部を紹介します。

ごみ処理施設
(バイオマス発電)



➔

U&L P

宇都宮ライトパワー株式会社

再生可能エネルギーの地産地消
エネルギー・マネジメントによる最適運用
Energy Management

家庭用
太陽光発電



脱炭素先行地域

市有施設



市内事業者



調整池



住宅



LRT

**[ゼロカーボン輸送]
Zero Carbon Transport**
家庭ごみなどの焼却や家庭用太陽光など、
市内で生産された再生エネのみで
CO2を排出しないLRTを運行



**8月に開業するLRTへ
再生可能エネルギーを供給！**


本市のLRTは、市内のごみ焼却施設(クリーンパーク茂原)での「バイオマス発電」や家庭での「太陽光発電」など、地域の再生可能エネルギーのみで走行する「ゼロカーボン輸送」を実現します。これは、世界でも類を見ない取り組みです。

市有施設にも積極的に、太陽光発電設備・蓄電池を導入！

今年度は、市有施設4カ所(平石・清原地区市民センター、LRT車両基地、清原トランジットセンター)に太陽光発電設備、蓄電池を導入します。

今後5年間で集中的に脱炭素化を進めるとともに、市内全域にも取り組みを波及させていきます。

💡 太陽光発電による電力を宇都宮ライトパワーへ売りませんか

本市などで設立した地域新電力会社「宇都宮ライトパワー」では、現在、家庭用^{フィット}太陽光発電(国の固定価格買取制度が終了した太陽光発電)の電力の買い取りを行っています。市民の皆さんが発電した電気を市内で消費する地産地消を進めていきます。詳しくは、宇都宮ライトパワー  URLをご覧ください。



▲宇都宮ライトパワー 